

「近所さん」も集うホテル



宿泊客や地元の人たちとの交流の場としても使える「ライフスタイルホテル」と呼ばれる施設が、関西にも続々と登場している。リーズナブルだけど共用スペースが充実し、多様なイベントを開くなど、利用者を楽しませる仕掛けが満載。味気ない宿泊特化型との違いを出し、若者や訪日客から人気を集めている。

大阪市中央区のビジネス街に業した。1泊1万円台から8月、新しいホテル「THE LIVELY」が開業した。1泊1万円台から手頃だが、バーや軽食も出す「THE LIVELY」が開業した。1泊1万円台から手頃だが、バーや軽食も出す。



「ザ ロイヤルパーク キャンパス 大阪北浜」でヨガのイベントも開いている。ロイヤルパークホテルズアンドリゾーツ提供

バー、コンサート… 宿泊客と交流

付帯施設を充実させた。周囲で働く人たちにも気軽に訪れてもらう狙いだ。

ロビーのラウンジには、宿泊客どうしが一緒に楽しめるようにビリヤード台を置いた。仕事ができる「コワーキングスペース」も設け、今後は宿泊客以外にも開放する予定だ。

運営するグローバルエージェンツは、こうしたホテルを全国で10棟展開する。訪日客からの人気も高く、「大阪本町」では台湾や豪州などの外国人が、予約客の約3分の2を占めるといふ。山崎剛社長は「自由な空気を醸成することで、色んな出会いや発見がある」と話す。

高級ホテルのロイヤルパークホテルズアンドリゾーツも、この分野に進出している。昨春から名古屋や東京、大阪に新ブランドのホテルを相次いでオープン。来年以降には京都市や神戸市でも展開する。

主なターゲットは20〜30代の若者だ。大阪市中央区にできた「ザ ロイヤルパーク キャンパス 大阪北浜」は、カフェのあるラウンジでギターのコンサートやヨガ体験、地元のお酒を楽しむといったイベントを開いている。やはり宿泊客以外にも楽しんでもらう仕掛けで、全国の系列ホテルに泊まってもらうきっかけになると期待する。

不動産サービス大手のCBREによると、こうしたホテルは特に米国で人気だという。代表格として知られる「エースホテル」も来春、京都に日本初進出となるホテルをつくる予定だ。

(金本有加)



①宿泊客らが火を囲んでくつろげる「THE LIVELY」大阪本町のテラス②多目的スペースは、宿泊客の仕事場としても使えるロイヤルパークホテルズ提供